



安倍総理来賓挨拶

当集会では2020年から24年度にかけての漁協系統グループ運動方針を採択した。運動方針は、水産業の成長産業化に向けた改革の実践、JFグループが漁業者とともに自ら拓く浜の未来」

が登壇した。

JF全国代表者集会が11月22日に東京都砂防会館において1000名規模で開催された。来賓には安倍晋三首相や江藤拓農水大臣など多くの

全国代表者集会

JF大分 水産おおいた

発行元 大分県漁協

を掲げ、次の4点の柱で構成されている。

1. 漁業者自らが進める浜の構造改革、2. 浜の改革を支えるJFグループの改革、3. 新たな制度などへの的確な対応、4. 地域社会・地域漁業への貢献



JF全国代表者集会

【閉会の辞】

JF全漁連 副会長理事

山本 勇

水産功労者。功績者受章

令和元年度の漁協系統功労者表彰式が11月22日に東京都の如水会館で行われた。漁協運動功

労者36名と漁業振興功績者36名が表彰された。

本県からは漁協運動功労者に中根隆文氏、理事、杵築地区漁業運営委員長、漁業振興功績者に鶴見支店の高崎初吉氏が受章した。



功労者表彰式（左：中根隆文氏）

水産業の発展 意見交換会

将来を担う新規就業者の確保と地域の支援体制について「をテーマに、大分県水産業の発展に向けた意見交換会が11月9日（土）に別府市の別府亀の井ホテルで開催された。大学、漁業、行政関



グループ討論



意見交換会の様子

係者68名が参加した。うち、豊の浜塾生と漁業士は29名であった。また、漁協本店からは新川哲浩参事と山本幹太総務部長が出席した。

意見交換会は、広島大学大学院山尾政博教授による趣旨説明の後、山口県農林水産部水産振興課技師桑迫雄也氏による「山口県における新規就業者対策について」と山口県漁業就業者確保育成センター漁業就業促進支援コーディネーター宮崎達弥氏による「山口県漁業就業者確保育成センターの取組活動等について」の講演があった。その後、大分県水産振興課の野田誠氏による「大分県の新規就業者対策について」の事例紹介があり、グループ討論、グループ発表、総合討論が行われた。

第40回水産関係イベント

第40回水産関係親睦ゴルフコンペが11月9日（土）に大分カントリークラブ月形コースで開催された。参加者は66名で、うち女性が5名。競技方法はペリア12方式、打数制限なしで行われた。

優勝は永岡善文氏でグロス106、ネット71。2位は神鳥龍明氏でG96、N72。0、3位は染矢正直氏でG80、N72。8、大会賞

受動喫煙 防止対策

健康増進法の一部が改正され、学校・病院・行政機関の庁舎等は令和元年7月1日から敷地内全面禁煙となった。事務所・工場・ホテル等の施設は令和2年4月1日から屋内全面禁煙となる。違反すると、罰則の適用（料）が課せられることがある。なお、喫煙専用室を設置した場合でも、排気や脱臭設備等様々な基準を満たす必要がある。

（40位）は高塚重光氏でG106、N78。4でした。

グロスの分布をみると、70台1、80台5、90台21、100台19、110台9、120台8、130台1、140台1、150台1名で、100切は参加者の41%の27名であった。

なお、今回初めて水産会館（日本漁船保険組合大分県支所）からの優勝者が出たとのこと。永岡さんおめでとうござい